

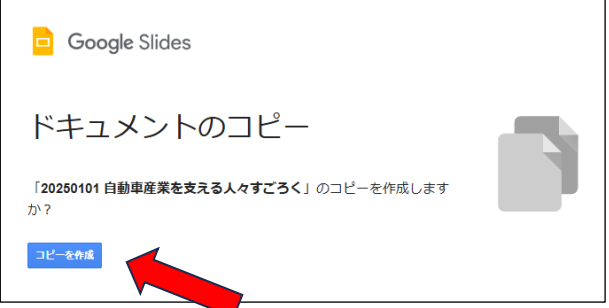
# Google スライドで「すごろくサイト」を共有する方法

Google スライドで「自動車産業を支える人々すごろく」を行うには、Google アカウントが必要です。

また、児童生徒が使用する端末にも、使用環境によっては「Google スライド」アプリのインストールが必要になります。

## 1 教員または児童の端末に「すごろくサイト」をダウンロードする場合


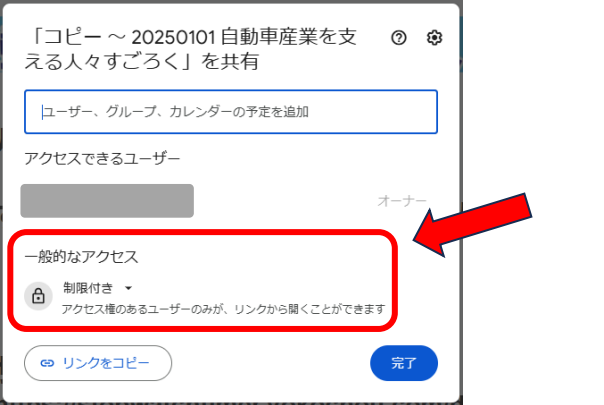
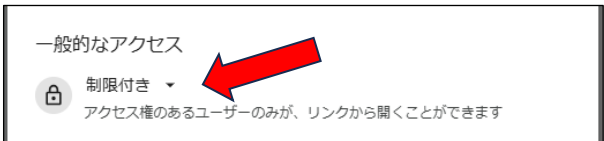
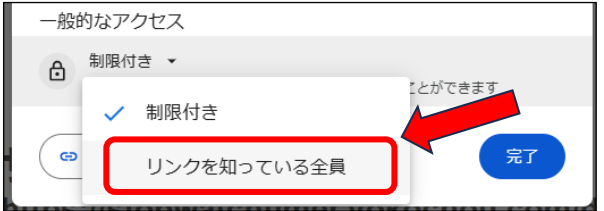
この方法では、グループごとに1つの端末で「すごろくサイト」をダウンロードし、すごろくを行う形となります。

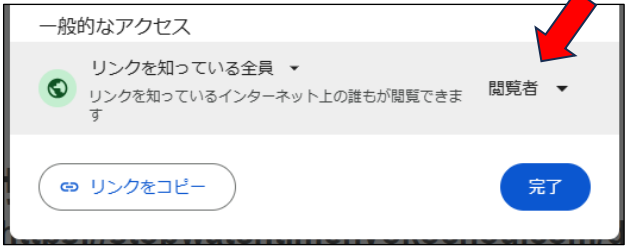

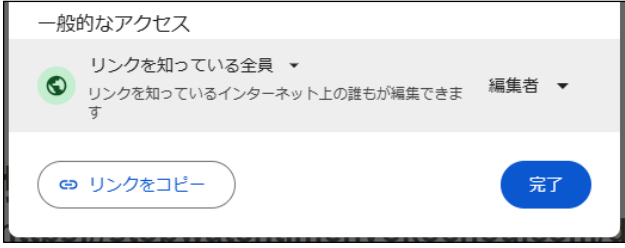
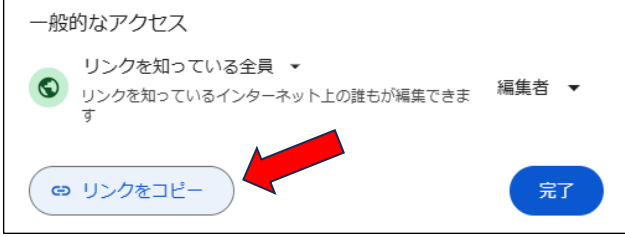
1	<p>以下ボタンより各種アイテムをダウンロード/ すごろくサイトを開くことができます</p> 	<p>「すごろくサイト&lt;Google スライド版&gt;」 <a href="https://docs.google.com/presentation/d/1EEQhphV1mhwSCz5dLNuw8MQpEJ1o-8DAnB-VCdIwW48/copy">https://docs.google.com/presentation/d/1EEQhphV1mhwSCz5dLNuw8MQpEJ1o-8DAnB-VCdIwW48/copy</a></p> <p>を選び、クリックします。</p> <p>※右のQRコードからでもダウンロードページにアクセスできます。</p> 
2		<p>下部にある、Google スライドの「コピーを作成」をクリックします。</p>
3		<p>これでダウンロードできました。</p> <p>1 ページ目が、目次になっています。</p> <p>2 ページ目は、ルール説明。</p> <p>3 ページ目以降は、実際にすごろくができるスライドです。10 班分までスライドを用意しています。</p> <p>グループごとにダウンロードさせた場合には、3 ページ目から使用させるとよいでしょう。</p> <p>ご参考)「サイコロアプリ」 <a href="https://stopwatchtimer.yokochou.com/dice.html">https://stopwatchtimer.yokochou.com/dice.html</a></p>

## 2 教員がダウンロードした「すぐろくサイト」の URL を児童に配付する場合

この方法では、教師が用意した一つのスライドにクラス全員がログインする形となります。

多くの児童生徒がログインし、動作が重くなるようであれば、先に紹介した「1 教員または児童の端末にすぐろくサイトをダウンロードする場合」の方法で行うことをおすすめします。

1	 A screenshot of the Google Slides interface. At the top, there is a 'スライドショー' (Slide Show) button and a '共有' (Share) button. The '共有' button is highlighted with a red rectangle. Below it, there is a '替え効果' (Change Effect) dropdown and a navigation bar with slide numbers 17 through 25.	<p>Google アプリを開くと、画面右上に「共有」というボタンがあります。 「共有」ボタンをクリックします。</p>
2	 A screenshot of the Google Drive sharing settings for a file named '「コピー ~ 20250101 自動車産業を支える人々すぐろく」を共有'. The '一般的なアクセス' (General Access) section is highlighted with a red rectangle. A red arrow points to the '制限付き' (Restricted) dropdown menu. Below it, there is a 'リンクをコピー' (Copy Link) button and a '完了' (Done) button.	<p>すると、左のような画面が開きます。 設定を変更するところは「一般的なアクセス」の部分です。 初期設定では「制限付き▼」 アクセス権のあるユーザーのみが、リンクから開くことができます」 となっています。このままにしまうと、共有してもほとんどの方がこのファイルを開くことができません（ログインできません）。 ここから、リンクを知っている全員がファイルを開く設定に変更していきます。</p>
3	 A close-up screenshot of the '一般的なアクセス' (General Access) section. The '制限付き' (Restricted) dropdown menu is highlighted with a red rectangle. A red arrow points to the downward-pointing triangle next to the dropdown.	<p>「制限付き」の横にある「▼」をクリックします。</p>
4	 A screenshot of the link sharing options menu. The 'リンクを知っている全員' (All linkers) option is highlighted with a red rectangle. A red arrow points to this option. The '完了' (Done) button is visible in the bottom right corner.	<p>ここで「リンクを知っている全員」を選択します。</p>

5		<p>左のように「リンクを知っている全員▼」リンクを知っているインターネット上の誰もが閲覧できます」となります。</p> <p>初期設定では一番右の部分が「閲覧者」となり、「画面は開くが、動かす・書くなどの操作はできない」状態になっています。</p> <p>Google スライドで言えば「画面は開くが駒を動かさない」状態です。</p> <p>この「閲覧者▼」をクリックします。</p>
6		<p>選択肢の中から「編集者」を選び、クリックします。</p>
7		<p>すると、「リンクを知っている全員▼」リンクを知っているインターネット上の誰もが編集できます」となります。</p> <p>「編集者」の設定であれば、「リンクを知っていれば画面も開くことができ、操作もできる」状態になります。</p> <p>つまり、児童生徒が自分で Google スライド上の駒を動かせる、文字の入力ができる状態になります。</p>
8		<p>最後に、左下の「リンクをコピー」をクリックし、この Google スライドのリンク (URL) を児童生徒に送ります。</p> <p>児童生徒はこのリンク先 (URL) をクリックすると Google スライドのファイルを開くことができます。</p>